



小鹿野町 議会だより

第77号

令和7年2月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会

小鹿野町議会
HPはこちら→



Contents

11月臨時会	②
・秩父荘空調改修工事について 他	
12月定例会	③～⑥
・両神薬師の湯、両神荘指定管理者について 他	
審議結果一覧	⑦
一般質問	⑧～⑩

両神小森の堂上節分草^{せつぶんそう}

セツブンソウは、早春の節分の時期に咲くことからその名が付けられた花で、直径2cm程の白く可憐な花が特徴です。小鹿野町の堂上節分草園は、約5000㎡の広さを持ち、日本有数の規模を誇る群生地です。毎年2月下旬から3月中旬に咲き誇り見頃を迎えます。

秩父荘空調改修工事が決定

11月
臨時会
概要

会期は11月13日の1日間で、町長提出議案3件が上程されました。
慎重審議のうえ、すべての議案を可決しました。

老朽化している空調設備を
入替え

工事請負契約の締結について

(秩父荘空調改修工事)

請負業者

株式会社オキナヤ

(代表取締役 藤間 太郎)

履行期間

契約日 令和7年6月

30日

請負金額

1億450万円



Q 冬季から春にかけて工事を行うにあたり、従来の暖房等については全く使えない状況なのか。

A 新たな暖房が設置されるまでは従来のボイラー方式の空調が利用できませんので、それで冬場を過ごすという考えです。

Q なぜ6月末までの工期なのか。
A 工期として設計段階から7か月を要するという想定があり、暑くなる夏本番を迎える前ということで工期の設定をさせていただきました。

Q かなり金額が大きいが、その内訳は。また、ランニングコスト等は。
A 建築の部分が全体の7%、電気設備部分が全体の37%、エアコン機械部分が全体の56%になります。なお、処分費についてはそれぞれの項目に含まれております。

また、ランニングコストについて、ボイラー方式ですと暖房を使用しない部屋があってもボイラー自体は動いています。パッケージ方式の場合は、個別の部屋だけ使うことができる点や、新しい機器なら消費電力等を抑えられるという点に着目し採用させていただきました。

専決処分

令和6年度小鹿野町一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出総額77億4916万1千円

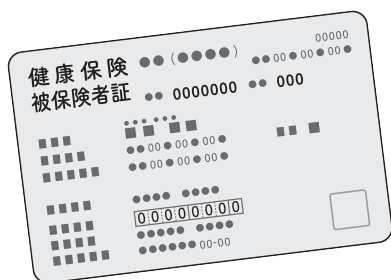
10月9日付けで衆議院が解散したことに伴い、10月27日に衆議院議員選挙が執行されたため、必要な経費を計上したものです。

条例改正

小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例

返還に shouldn't ない場合の過料の規定を削除

国民健康保険法の一部改正に伴い、被保険者証の返還に shouldn't ない場合に過料を科す規定を削除するとともに、字句の整理を行うものです。



薬師の湯と両神荘2件の指定管理者が決定

会期は12月10日から11日までの2日間で、町長提出議案が10件、請願1件が上程されました。
慎重審議のうえ、請願1件を継続調査、それ以外の全ての議案を可決しました。



その他

公の施設の指定管理者の指定について
(小鹿野町道の駅両神温泉薬師の湯)
指定管理を引き続き地域商社おがのへ
指定管理者

株式会社地域商社おがの

(代表取締役 久保聡)

指定期間 (5年間)

令和7年4月1日～令和12年3月31日

指定管理料 (5年間の合計金額)

1億7750万円

Q 指定管理料についてコンサルを入れたとのことだが、どのように金額を決めたか。年ごとの見積りと金額を下げる施策の根拠は。

A 経営改善していただくということで段階的に金額の方は下げさせていただいております。具体的には令和7年度から11年度まで4100万円から275万円ずつ減額し、5年間で指定管理料を1100万円減額する見込みとなります。

根拠については、コンサルに両神荘と薬師の湯の積算をしていたところ、両方で連携し削れる部分もあるということ聞いております。



【討論】(要約)

【原案に反対】

指定管理の具体的な計画や提案を！

10番 岩田 和幸

本来であれば指定管理を受ける地域商社からの計画や提案があるべきですが、それが不十分だと思います。また、今後地域商社推進室を閉鎖した後、その職員を地域商社に出向させるのではと危惧しております。このように何千万もかかる人々を町の金を払い出向させることには反対します。以上で反対討論といたします。

【原案に賛成】

不安は残るが今後に期待！

12番 強矢 好光

このまま反対すると元に戻ってしまうので、今後に期待をして賛成します。ただし、中身を聞くと少し不安は残ります。先ほどの派遣の問題も、町長は違法ではないとのことですが、地域商社の方から給料を払っていただくようお願いしたいと思っています。ゼロに近づける商社にしたいと思っています。そのことをお願いして賛成の討論といたします。

公の施設の指定管理者の指定について
(小鹿野町国民宿舎両神荘)

指定管理を地域商社おがのへ

指定管理者

株式会社地域商社おがの

(代表取締役 久保 聡)

指定期間 (5年間)

令和7年4月1日～令和12年3月

31日

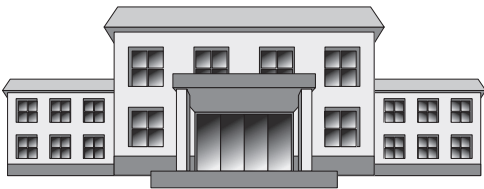
指定管理料 (5年間の合計金額)

0円

Q 指定管理料0円とのことだが、利益が出た場合、今後賃貸料をいただく等の計画はあるか。

A 現在の構想としては、建物の所有権が町にあるため商社で改修が出来ないの、利益が出た場合は、町に還元し、施設の改修に充てられないかを双方で検討しております。

観光施設については
大体5年か10年で小規模リニューアルを行い、その後10年くらいで大きなリニューアルを行うというサイクルがあるの、定期的に改修を行わなければお客様を繋ぎとめておくことは出来ないと考えております。



【討論】(要約)

【原案に反対】

方針は最後まで貫いてほしい！

10番 岩田 和幸

先ほども質問したように計画が不明瞭であり、コンサル等の外部に委託するのではなく、指定管理者がしっかり計画を立て、それに基づいた指定管理料を決めるべきだと思います。

また、町長は以前公募について方針転換したため訂正したと述べましたが、商社に出すなら最後まで方針を貫いてほしいと思います。本来なら、私は公募にするべきだと思います。以上で反対討論といたします。

【原案に賛成】

厳しい意見を肝に銘じて遂行を！

11番 加藤 喜一

先ほど本議案に対し、同僚の方々の厳しい質問がありました。この事業を立ち上げるときに町長の並々ならぬ決意ということ、これを賛成してまいりました。小鹿野町も発展するにはこういう事業を成し遂げなければならぬ。いと私は感じております。皆さんの厳しいご意見を肝に銘じて、この事業を遂行していただきたいと思います。以上で賛成討論といたします。

【原案に賛成】

1日も早い黒字改善を！

12番 強矢 好光

一般的に考えると、温泉や直売所でも民間が運営し成功している例が多いです。その中で、この施設は色々と町の補助を受け運営している状況です。町の思いもあるかとは思いますが、今後、1日でも早く黒字に改善出来るよう指導をし、運営に携わっていただきたいと思います。指定管理者についても努力していただきたいと思います。以上で賛成討論といたします。

工事請負契約の締結について

(小鹿野文化センター舞台照明設備改修工事)

請負業者

株式会社沼尻電気工事

(代表取締役 沼尻 裕之)

履行期間 契約日 令和7年12月15日

請負金額 1億5290万円

Q これだけ金額が高い理由は。

A 建設当時の機材を約40年使用しており、経年劣化が激しいため今回舞台に関わる照明の機材をすべて新しい物に交換するという内容です。高額な理由としては主に部品の材料が約8500万円かかる事があげられます。

条例の廃止

**小鹿野町学童保育室条例を廃止する条例
令和7年度より両神学童保育室を廃止**
町内の小学校が統合されることに伴い、小鹿野町両神学童保育室を廃止するものです。

【討論】（要約）

**【原案に反対】
来年度以降の体制を明確に！**

9番 出浦 正夫

両神の学童保育室の廃止に反対する理由は、来年度以降の学童保育の体制が明確にされていないためです。詳細な説明が未だないため、町が運営する学童保育室の廃止に賛成できないという立場です。

両神の学童保育室は、32年前に三百数十名の村民の署名を持って請願され設立されました。現在も共働き家庭の増加により学童保育室の必要性が高まっています。秩父市や東京でも小学校内に学童保育室が設置されている例も多くあります。

町としてもどういう形にするのが一番いいのかということを大いに検討していく必要があると思います。以上をもって反対討論とさせていただきます。

条例の一部改正

**小鹿野町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
職員の夏期休暇を3日から5日に**

県内の他市町村と比較し、秩父郡4町の夏期休暇が少ない状況であるため、職員の処遇改善等を図ります。

Q 夏期休暇と年次有給休暇の取得状況は。

A 夏期休暇は概ね100%取得されており、年休の平均取得日数は9・6日となっております。

小鹿野町堂上節分草園条例の一部を改正する条例

堂上節分草園の入園料を引き上げ

個人：300円から500円
団体：250円から400円

Q 入園料値上げによる影響は。

A 物価高や経費増加の影響により、入園料を設けて以来、初の値上げとなりますが、ご理解いただけるのではないかと見込んでおります。

条例の制定

**刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
懲役・禁錮が拘禁刑に一本化**

刑法等の一部を改正する法律が公布され、令和7年6月1日から施行されることに伴い、町の各条例で規定されている懲役および禁錮の規定について条文の整理を行うものです。

懲役と禁錮の違いって？

刑務作業を義務づけられているかどうかになります。今回統一された拘禁刑には、改善更生を図るためという目的が明記され、必要な場合については作業を行わせ、または必要な指導を行うことができますとされています。

請願

**町の執行部による長若中学校グラウンド
宅地分譲計画の進め方に関する請願書
文化厚生常任委員会へ付託**

請願者 豊原 邦明
紹介議員 岩田 和幸

本請願は、文化厚生常任委員会に付託となり、閉会中の継続調査となりました。

補正予算

令和6年度小鹿野町一般会計補正予算
(第4号)

〔1億5551万8千円を追加〕

歳入歳出総額 79億467万9千円

主な内容

①ふるさと応援基金への積立金の追加と返礼品取り扱い事務に係る業務委託料の追加

②国民宿舎両神荘の敷地(借地)買上げのための土地評価鑑定業務の追加

③避難所としての環境整備のため、小鹿野小学校体育館と小鹿野中学校第二体育館の空調設備の設置に向けた設計業務経費の追加

④過年度に交付を受けた国庫支出金の返還のための償還金や、過疎バス対策費に対する民間事業者への補助額確定に伴う補助金の追加

⑤令和7年度に実施するプレーパーク事業の経費の追加

⑥電子計算機管理運営費と他2事業の繰越明許費の追加

Q ②国民宿舎両神荘の土地買上げのための土地評価鑑定業務について、何件を予定しており、どちらの方から話が あったのか。

A 土地所有者の方からご依頼がありました。

不動産鑑定の依頼を予定している件数については、国民宿舎の前庭と駐車場にかけての約1900平方メートルの土地と、現在、借地となっているため、将来的に町の土地として購入を提案したいフットサル場の土地の2件です。



国民宿舎両神荘 前庭

Q ⑤プレーパーク事業運営委託とそ の経費の内訳は。

A 企画運営にかかる経費ということ で、消耗品から当日の運営にかかる 人件費まで全てを見込んでおります。

令和6年度小鹿野町国民健康保険特別 会計補正予算 (第3号)

〔1094万5千円を追加〕

歳入歳出総額 14億9768万円

歳入を諸支出金の償還金の見込み額 に合わせるための補正と、歳出は過年度保険給付費等交付金額が確定し、返還が生じるため補正を行うものです。

令和6年度小鹿野町後期高齢者医療特別 会計補正予算 (第1号)

〔805万6千円を追加〕

歳入歳出総額 3億3338万8千円

令和5年度療養給付費の精算に伴い、広域連合へ納付した市町村負担金 が返還されるため、その分の歳入歳出 の補正を行うものです。

議会全員協議会

11月13日開催

・町からの報告事項

①国民健康保険税率の改正について

②両神学童保育室の閉室について

・その他

①植樹祭への町長推薦招待枠につい て

②職員の夏期休暇について

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名	議員名	今井敏夫	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	高根保生	猪野武雄	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	強矢好光
11月臨時会	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度小鹿野町一般会計補正予算(第3号))	欠席	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	工事請負契約の締結について		○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
12月定例会	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	小鹿野町学童保育室条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	●
	小鹿野町堂上節草園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	令和6年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
	公の施設の指定管理者の指定について (小鹿野町道の駅両神温泉薬師の湯)	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○
	公の施設の指定管理者の指定について (小鹿野町国民宿舎両神荘)	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○
	工事請負契約の締結について (小鹿野文化センター舞台照明設備改修工事)	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
町の執行部による長若中学校グラウンド宅地分譲計画の進め方に関する請願書		継続審査(文化厚生常任委員会付託)										

※ 皆本富男議員は議長のため採決に加わっていません(ただし、可否同数の場合は議長裁決となります)。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

町政に対する一般質問

一般質問一覧(質問順)

岩田 和幸 - 旧長若中学校分譲について - 町内にある道路交差点について - もみじ団地について - 町内の排水の悪い所について - 教育について	猪野 武雄 - 庁舎管理に関して - 地震災害対策に関して - 環境対策の推進に関して - 公共交通の確保に関して - 道路の維持管理に関して - 有害鳥獣対策に関して
笠原 義行 - 全国植樹祭について - マイナ保険証について - 町民生活応援事業について	高橋 謙治 - クライミングパーク神怡館について - 旧長若中学校校庭の宅地分譲計画について
今井 敏夫 - 小鹿野町シルバー人材センターの事務所について - 町の人口減対策について	出浦 正夫 - 教育行政、小学校4校の統合について - 町長の考えるクライミングによる町おこしについて - ロードレース大会について - 核兵器廃絶平和都市宣言のまちについて

○ 8～12ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。
(岩田和幸議員の一般質問は、本人の希望により掲載していません。)

町政に対する一般質問

12月
定例会

次代へ歩む新小鹿野町の創造



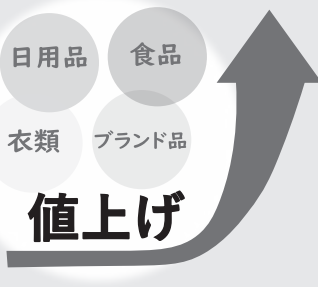
笠原 義行 議員

質 町民生活応援事業について

現状の日本経済の状況や今後の経済の不安定要素を鑑みても、町民の暮らしはまだまだ厳しく将来への不安を感じている方も多いと感じます。先日の議会全員協議会でも国保税の値上げ等が議題に上がりました。この厳しい現状で、町民にさらなるご負担を強いる事は極力避けるべきと考えます。逆に足元はさらなる

支援策等を模索し、景気の底上げ、活発な消費意欲を促していくべきと感じますが、町長のご所見を伺います。

答 現在、全国的に物価高が継続している社会情勢で、町民の中にも将来への不安を感じながら暮らしておられる方も多くいるのではないかと思います。このような情勢の中で、町民への更なる負担となる国保税額の改訂については、見送りをさせていただくことといたしました。今後、町の将来を見据える中で、適切な判断をして参りたいと考えております。



また、町民への生活支援策としては、これまでにポイント還元を伴う「キャッシュレス決済事業」

や「くらし応援商品券交付事業」「プレミアム商品券交付事業」など物価高騰対策も含めた景気の底上げ、活発な消費の促進などを目的とした経済対策事業として、実施して参りました。また、政府は、11月22日に「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を閣議決定し、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の追加補正予算案を盛り込み、今国会において審議されるこ

とになりました。この交付金については、物価高の影響を受ける低所得者世帯への支援とともに地方公共団体が行う地域の実情等に応じた物価高対策が推奨事業メニューとして盛り込まれております。町としても今後、これら交付金の効果的な活用方法を検討する中で、地域の景気底上げ、活発な消費意欲の促進につながるような活用方法について、検討を重ねて参りたいと考えております。



今井 敏夫 議員

町の未来を考えて！

質 小鹿野町シルバー人材センターの事務所を両神振興会館へ移転できないのか。

答 現在シルバー人材センターの事務所は、東日本電信電話株式会社より土地及び建物を借受けるとともに、駐車場におきま

しては個人の方から借地している状況です。来年4月には小学校統合が行われ、町の空き公共施設がさらに増加すること等をふまえ、検討を進めて参ります。

質 人口減対策として、1市4町の中で鉄道がない

のが小鹿野町だけです。そこで小鹿野町から東京「池袋」へ高速バスを走らせ、会社への通勤、学校への通学、または東京から観光客を小鹿野町へ迎える等の考えはありませんか。

答 職員からも以前高速バスを走らせたい意見もありました。今後実現に向け検討いたします。





縮みゆく町においても 持続できる町づくりを！

猪野 武雄 議員

質 クマが突然、町内の居住区域に現れ、人的被害が危惧されるときへの対応を伺います。また、猟銃使用についての見解を伺います。

答 本件のようなケースでは、職員や警察、猟友会等による現場対応となります。捕獲檻による捕獲や追い払いに努める一方、環境次第では猟銃捕獲もあり得ます。

質 トランプ氏の再登板で、気候変動対策への影響が憂慮されますが、町の脱炭素化への取り組み方針について町長の考えを伺います。

答 トランプ前大統領が返り咲き、パリ協定からの再離脱が懸念される中、町も脱炭素化の取り組みであるゼロカーボンシティ宣言を行うなど、具体的施策に取組みます。耐震化には、多額の経

費を要することから、せめて家具の固定対策を進めるべきですが町の考えを伺います。

答 本対策が一万円程度で可能なことから、高齢者世帯等を優先に全額補助制度を導入し取組みます。

質 デマンドバスの運行範囲拡大のための関係者協議を早め、運行開始を前倒しできないか伺います。

答 倉尾地区の路線バスに代わる交通導入のため、四月統合後のスクールバスの空き時間を活用したデマンドバス運行を検討中です。しかし、子ども達の安全輸送の確保が第一であり、慎重な協議を必要とするため、当該前倒し運行は困難と考えます。

質 利用頻度の少ない森林管理道の維持管理においても、森林や緑を守り育てる観点や持続可能な森林づくりの継承に配慮し、

一律な費用対効果の考え方は避けるべきと考えますが、所見を伺います。少ない利用状況においても消防や狩猟会などの



計画はしっかりと、実行時は常に改善する

高橋 謙治 議員

質 クライミングパークについて、2020年オープンし4年経過しました。当初計画と現在までの状況、今後の計画を伺います。

答 計画時の利用者数予測と実績ですが、年間約8000人の利用者数を予測しておりました。実績では令和2年度6641人、3年度9936人、4年度10154人、5年度7912人です。

令和2年度歳入は300万4750円、歳出は908万5510円、3年度歳入は470万8400円、歳出は1073万1182円、4年度歳入は477万9862円

様々な利用状況にも配慮し、色々な人が使えるよう維持管理していく考えです。

歳出は2087万1912円、5年度歳入は459万6000円、歳出は2247万4171円です。

答 今年6月に小中学生を対象とした競技大会、8月に全国初の中学生ボルダール競技大会の記念すべき第1回目を開催しました。

質 3年度の歳出が1073万円、4年度2000万円と1000万円程上がっている要因を教えてください。

答 オープン当時は人件費が町職員の為、経費に入って無く、その後、町職員を置かなくなり、振

興公社委託料の人件費が増えています。

質 当初計画では2年目は黒字300万円、3年以降は黒字100万円でした。職員がやれば人件費が無いので黒字が出るような計画だったのですね。クライミングパーク神怡館は、社会体育施設の要素もあるが、病院事業や福祉事業と違って、これだけ赤字だと無くてよいと考えますが。

答 確かに病院や福祉とは違う施設であり、優先順位もありますので、経費の圧縮に努めていかなければならない事は承知はしています。起債借金の問題や県の補助金の期間もあります。無くなっても町民が困る施設では無いですが、クライミング・ボルダリングはこれから伸びていく、また伸びていかなければならないという責任を果たしながらこの十年間という期間である程度の成果を出せるように取り組んでいきたいと思っています。



小学校統合にそなえ通学バスの安全を!!

出浦 正夫 議員

質 令和7年4月に小学校4校を統合いたしますが、関連する条件整備について伺います。

児童通学バスの運行に関して運行計画が検討されており、児童・保護者の意見を取り入れ、より良い計画にする必要があります。

答 特に両神地区、下薄農民センターでの乗降については運行路線、乗降場所の増設、横断歩道設置等の検討が必要と考えられますが、お考えを伺います。また、両神地区を運行する通学バス2台のうち、1台を小沢口経由で商店街方向へ運行することが出来ないか伺います。

をいただき、運行ルートを作成していただいたところですが、

ご質問の両神地区内の下薄農民センター前につきましては、付近の児童の居住分布などを勘案し

たしますと検討すべき内容であると思われますので、学校や保護者、スクールバスの運行会社等の関係者と、早急に協議を行いたいと考えております。横断歩道につきましては、設置条件もあると思われるので、警察署と相談したいと考えております。

で商店街方向へ運行することは出来ないかのご質問にお答えいたします。2台のうち、1台を小沢口方向へ運行することは可能であると考えますので、早急に関係者と協議を進めたいと考えております。利用者の中には川向こうに居住している児童もおりますので、安全性向上にもなると考えております。

編集後記

寒さが厳しいこの季節、皆様いかがお過ごしでしょうか。12月の議会定例会では、議場で傍聴された方から「傍聴席からだと言声が聞き取りづらい」とのご意見をいただきました。それを受け、傍聴用のスピーカーを新たに2台増設いたしました。次回の定例会は3月になりますが、ぜひ議場に足を運んで議会の様子をご覧ください。小鹿野文化センターや、両神振興会館でも議会中継を視聴できます。

これからも皆様のご意見を大切に、地域の発展に努めてまいります。どうぞ引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会だより編集委員会

委員長	笠原 義行
副委員長	加藤 喜一
委員	出浦 正夫
〃	皆本 富男
〃	高橋 謙治
〃	

議長交際費の公開 令和6年10月～令和7年1月

10月6日	第31回倉尾地区スポーツ大会	3,000円
10月13日	龍勢観光祭会費	2,000円
10月27日	第43回奈倉耕地運動会	3,000円
11月29日	区長協議会懇親会会費	6,000円
12月1日	坂本浩文氏 藍綬褒章受章祝賀会会費	12,000円
12月3日	秩父夜祭観光祭懇談会会費	3,000円
12月23日	全国地芝居サミットinおがの慰労会会費	6,000円
1月10日	小鹿野町スポーツ少年団新年会会費	6,000円
1月11日	令和7年秩父郡市医師会新年会	5,000円
1月12日	小鹿野町消防団新年懇親会（議長、副議長、総務常任委員長）	18,000円
1月14日	令和7年おがのシルクロード商店会新年会	5,000円
1月17日	令和7年JAちちぶ新年祝賀会	5,000円
1月18日	小鹿野町スポーツ協会新年会会費	6,000円
1月24日	令和7年西秩父商工会新年会	5,000円
1月27日	小鹿野町国際交流協会2025年新春懇談会会費	6,000円
1月29日	町村議会議長会懇親会	10,000円
小計		101,000円
令和6年度 支出合計		161,000円

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。
町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。
次回定例会は、3月上旬に小鹿野町役場で開催予定です。
※小鹿野文化センター・両神振興会館（旧両神庁舎）のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。
右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。

